

2月からトピック展が始まります

埋蔵文化財から見る市内の歴史

トピック展「足元に眠っていた歴史ー八幡平市の東北自動車道遺跡ー」を開催します。

昭和50年代に東北自動車道建設工事が行われました。その工事の前に実施された遺跡発掘調査では、多くの縄文時代に作られた土器などが出土し、県埋蔵文化財センターに保管されていましたが、平成28年に本市へ移管されました。

トピック展では、遺跡発掘調査により松尾地区にある長者屋敷遺跡から出土した円筒式土器と大木式土器(縄文時代前期から中期)、安代地区にある曲田Ⅰ遺跡から出土した大洞式土器(縄文時代晩期)、資料などを展示します。



曲田Ⅰ遺跡から出土した大洞式土器

■期間 2月7日(木)から3月29日(金)まで

◎ギャラリートーク(当館学芸員がトピック展を解説付きで案内)

■日時 2月24日、3月3、10日(いずれも日曜日) 午後1時半開始(約20分) ※事前予約不要

西根歴史民俗資料館で特別展を開催

市博物館で開催中の企画展「飢饉を生きる」は好評につき、西根歴史民俗資料館で引き続き特別展を開催します。江戸時代に、農作業をする目安としていた田山暦(複製)などを展示します。ぜひご覧ください。

■期間 1月25日(金)から3月15日(金)まで

■時間 午前9時から午後4時半まで(日曜日、祝祭日を除く)



L I B R A R Y 図書館 だより

親子で楽しんだクリスマス

クリスマスおはなし会を開催

12月9日に「クリスマスおはなし会」を開催し、親子連れなど44人の参加者でにぎわいました。

おはなし会に先立って、紙皿に飾りを付けたクリスマスリースを親子で一緒に制作。その後のおはなし会で

は、盛岡市を中心に活動するお話ボランティア「おはなしちゅーみん」(盛岡市)のメンバー5人による絵本の読み聞かせやわらべ歌、手遊び、パネルシアターなどが披露されました。

中でもパネルシアターの「へんしんトンネル」では、キャラクターが絵本から飛び出す演出に子どもたち



親子で楽しく取り組んだクリスマスリース作り

は大喜び。子どもたちは元気な声で、登場するキャラクターの名前を呼んでいました。

おはなし会の最後には、全員に手作りの鳥のあみぐるみがプレゼントされ、一足早いクリスマスを楽しみました。



本からキャラクターが飛び出す「へんしんトンネル」

ほおずきの会と受賞者による朗読会

市朗読奉仕ほおずきの会の皆さんによる読み聞かせと、第21回少年少女の詩「江間章子賞」受賞者による詩の朗読会を開催します。

また、昨年(2018)の7月から12月にかけて実施された読書マラソンの表彰式を同時開催します。

■日時 2月3日(日)午後1時半から3時まで